

佐藤健太 | シニア DevOps エンジニア | クラウドインフラストラクチャスペシャリスト

日本、東京都、渋谷区、東京都渋谷区神南 1-2-3、150-0041

☎ +81 90-1234-5678 • ✉ kenta.sato@example.jp • 🌐 <https://kenta-sato.dev/>

📧 @kenta-sato-devops • 📺 @kenta-sato-devops • 🐦 @kenta_devops

基本情報

- クラウドインフラと DevOps の設計・運用で 8 年以上の経験を持つエンジニア
- AWS、Kubernetes、Terraform を活用したスケーラブルなシステム構築が得意
- CI/CD、監視、セキュリティ、SRE プラクティスを通じて開発生産性と信頼性を向上
- チームリーダーとして後進の指導と組織横断的な自動化推進を経験
- 海外チームとの連携や技術コミュニティでの登壇・執筆活動も積極的

学歴

東京工業大学

学士、情報工学、成績:3.7/4.0

<https://www.titech.ac.jp/>

2012 年 4 月～2016 年 3 月

- 情報工学を専攻し、システム開発とネットワークの基礎を習得
- 分散システムとクラウドコンピューティングの研究に従事
- 卒業研究では Kubernetes を用いたマイクロサービス基盤の性能評価を実施

コース: オペレーティングシステム、コンピュータネットワーク、データベースシステム、分散システム、クラウドコンピューティング、情報セキュリティ、アルゴリズムとデータ構造

職歴

株式会社クラウドネクサス

シニア DevOps エンジニア

<https://www.cloudnexus.co.jp/>

2021 年 4 月～現在

- AWS と Kubernetes を中心としたクラウドインフラの設計・運用を主導
 - Terraform による IaC を推進し、インフラ構築時間を 70% 削減
 - GitHub Actions と Argo CD を用いた CI/CD パイプラインを構築
 - Prometheus と Grafana による監視体制を整備し、MTTR を 40% 改善
 - SRE プラクティスを導入し、サービス信頼性と開発者体験を向上
- キーワード:** AWS、Kubernetes、Terraform、CI/CD、SRE、自動化、可観測性、インシデント対応

株式会社デジタルフォージ

DevOps エンジニア

<https://www.digitalforge.co.jp/>

2018 年 4 月～2021 年 3 月

- オンプレミス環境から AWS への移行プロジェクトを担当
 - Docker と Kubernetes を用いたコンテナ基盤の構築・運用
 - Jenkins から GitLab CI への CI/CD 移行を主導
 - Ansible による構成管理の自動化と運用手順の標準化
 - 開発チームと協力し、リリースサイクルを月次から週次へ短縮
- キーワード:** Docker、Kubernetes、AWS、GitLab CI、Ansible、マイグレーション

日本テクノソリューションズ株式会社

システムエンジニア

<https://www.ntsolutions.co.jp/>

2016 年 4 月～2018 年 3 月

- 金融系システムの運用・保守を担当
 - Shell スクリプトと Python による運用自動化ツールを開発
 - 監視ツールの導入とアラート設計を実施
 - 障害対応と原因分析を通じてシステム安定性に貢献
- キーワード:** 運用保守、Python、Shell、監視、障害対応

言語

日本語: ネイティブ 母国語レベル
英語: 完全な実務レベル

キーワード: 日本語ネイティブ
キーワード: TOEIC 900、技術文書読解、海外チームとの連携

スキル

クラウドプラットフォーム: エキスパート
コンテナとオーケストレーション: エキスパート
IaC と自動化: 上級
CI/CD: 上級
監視と可観測性: 上級
セキュリティとコンプライアンス: 中級
プログラミング: 上級

キーワード: AWS、Azure、GCP、EKS、Lambda、CloudFormation
キーワード: Docker、Kubernetes、Helm、Istio、Argo CD
キーワード: Terraform、Ansible、Pulumi、Packer、Shell、Python
キーワード: Jenkins、GitHub Actions、GitLab CI、CircleCI、Argo Workflows
キーワード: Prometheus、Grafana、Datadog、ELK、OpenTelemetry
キーワード: IAM、Vault、Trivy、OPA、SOC2、ISO 27001
キーワード: Python、Go、Bash、Ruby、SQL

受賞表彰

社内イノベーションアワード

株式会社クラウドネクサス

2022 年 12 月

- Kubernetes 基盤の標準化と自動化により、開発者のデプロイ時間を大幅に短縮
- 全社的な DevOps 文化の推進に貢献

AWS Summit Japan Hackathon 優秀賞

Amazon Web Services

2019 年 6 月

- サーバーレスアーキテクチャを用いた災害情報共有アプリを開発
- チームリーダーとして設計とデプロイを担当

資格免状

AWS Certified DevOps Engineer –Professional <https://aws.amazon.com/certification/certified-devops-engineer-professional/>
Amazon Web Services 2022 年 6 月

Certified Kubernetes Administrator (CKA)

<https://www.cncf.io/certification/cka/>

Cloud Native Computing Foundation

2021 年 9 月

HashiCorp Certified: Terraform Associate

<https://www.hashicorp.com/certification/terraform-associate>

HashiCorp

2021 年 3 月

出版著作

技術評論社

<https://gihyo.jp/book/2023/978-4-297-13612-3>

クラウドネイティブ時代の Kubernetes 運用

2023 年 9 月

- Kubernetes クラスターの運用ノウハウとベストプラクティスを解説
- 監視、ログ、セキュリティ、CI/CD の実践的手法を紹介
- 共著者として第 5 章「可観測性と SRE」を担当

推薦人

田中誠一

+81 80-2345-6789

前職の技術部長

seiichi.tanaka@example.jp

佐藤健太氏は、クラウドインフラと自動化に関する深い知識を持ち、チームをリードしながら信頼性の高いシステムを構築できる優秀なエンジニアです。

プロジェクト

社内 Kubernetes プラットフォーム移行プロジェクト

<https://github.com/kenta-sato-devops/eks-platform>

オンプレミスから EKS への移行を主導し、内製プラットフォームを構築

2022 年 4 月～2023 年 3 月

- マルチテナント EKS クラスターを設計し、20 以上のマイクロサービスを移行
- Terraform と Argo CD による GitOps を導入
- 移行後の運用コストを 30% 削減

キーワード: Kubernetes、EKS、Terraform、GitOps、マイクロサービス

統合監視ダッシュボード

<https://github.com/kenta-sato-devops/observability-dashboard>

Prometheus と Grafana を用いた全社統合監視システムの構築

2021 年 10 月～2022 年 3 月

- 複数チームの監視データを一元化し、障害検知を迅速化
- SLO ダッシュボードを整備し、サービス品質の可視化を実現

キーワード: Prometheus、Grafana、SLO、可観測性

興味関心

オープンソース: Kubernetes、Terraform、CNCF

アウトドア: 登山、キャンプ、ランニング

技術コミュニティ: 登壇、執筆、勉強会運営

ボランティア活動

Cloud Native Community Japan

<https://community.cncf.io/cloud-native-community-japan/>

運営メンバー

2020 年 1 月～現在

- Kubernetes 勉強会の企画・運営を担当
- 初心者向けハンズオン資料を作成し、登壇者として発表
- コミュニティイベントを通じて DevOps 人材の育成に貢献